

マレーシア国
複層林施業技術現地実証調査フォローアップ
計画打合せ（評価）調査団報告書

平成 11 年 7 月

国際協力事業団

序 文

国際協力事業団は、マレーシア国実施機関（連邦森林局）との討議議事録（R / D）に基づき、「マレーシア複層林施業技術現地実証調査」を平成3年11月から5か年実施しました。さらに平成8年11月から3か年のフォローアップ（F / U）を行い、現在は実証調査期間終了まで3か月を残すに至っています。

本実証調査では、民間企業による産業造林に役立つよう熱帯林地域における未立木地、人工林及び天然林伐採跡地を人為的に複層林化する施業技術を検討し、複層林経営モデルの作成を行っています。

本実証調査の最終年にあたり、当事業団は、これまでの実績及び成果について評価するとともに、関係者及び派遣専門家に対し、取りまとめについて必要な助言及び指導を行うため、平成11年5月12日から21日まで、農林水産省林野庁国有林野部監査官 島田泰助氏を団長とする計画打合せ（評価）調査団を派遣しました。

本報告書は、その調査結果について取りまとめたものであり、今後広く関係者に活用されることを願うものです。

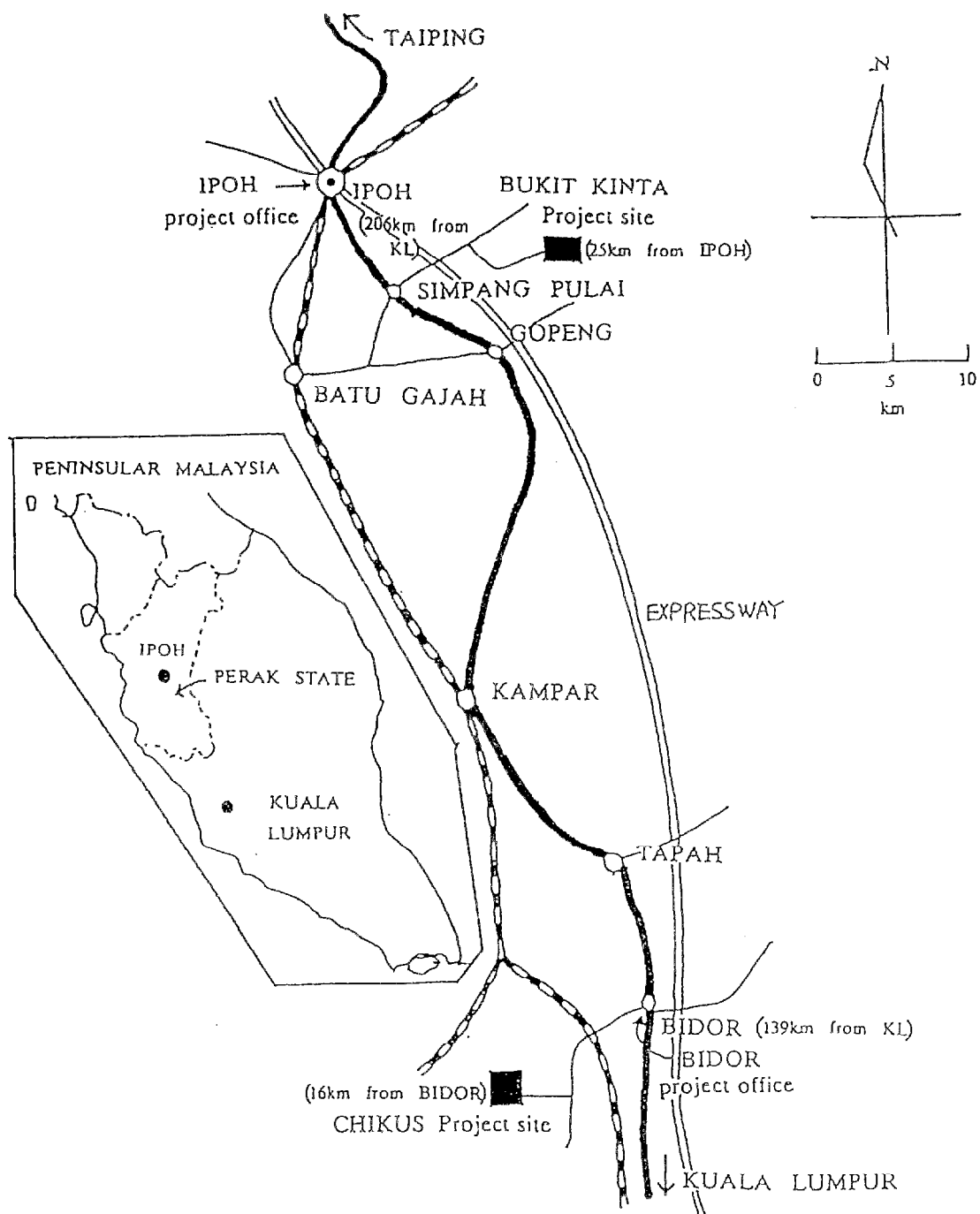
終わりにこの調査にご協力とご支援を頂いた関係者の皆様に対し、心から感謝の意を表します。

平成11年7月

国際協力事業団

理事 亀若 誠

プロジェクト・サイトの位置図



BUKIT KINTA Project site:天然林サイト

CHIKUS Project site:人工林サイト



写真1 チクスAサイト



写真2 チクスBサイト

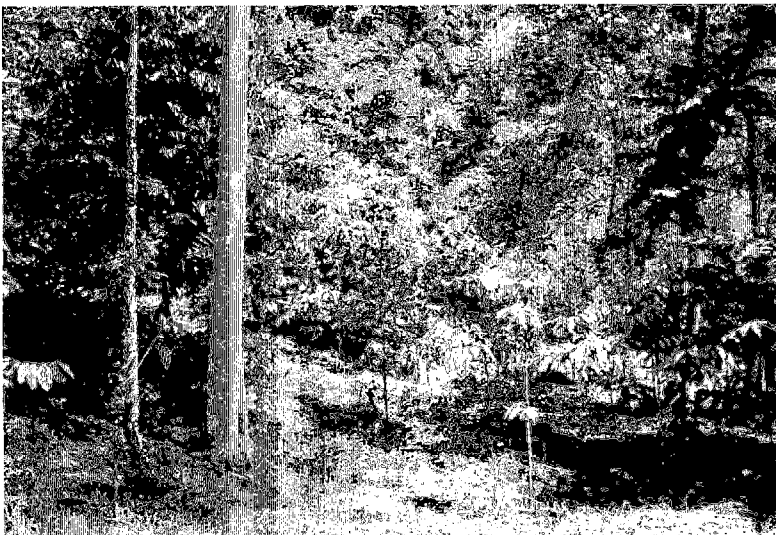


写真3 ブキットキンタサイト



写真4 ミニッツ署名

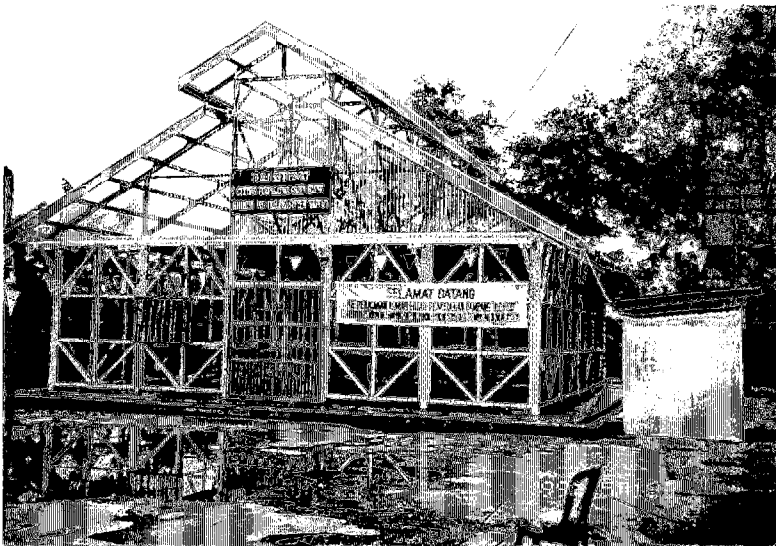


写真5 挿し木苗施設

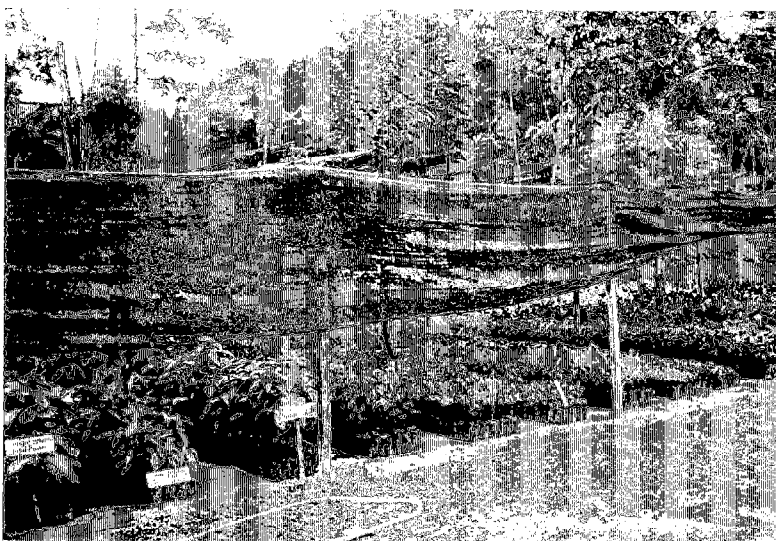


写真6 チクス苗畑

目 次

序 文
地 図
写 真

1 . 調査の目的と概要	1
1 - 1 調査の目的	1
1 - 2 調査団構成	1
1 - 3 調査日程	2
1 - 4 主要面談者	3
2 . 調査結果の要約	4
2 - 1 活動状況の評価	4
2 - 2 今後の展望	5
3 . プロジェクトの運営状況及び実施体制整備状況	6
3 - 1 実施機関の組織・運営体制・カウンターパート	6
3 - 2 専門家派遣・研修員受入れ・資機材調達・ローカルコスト負担	7
3 - 2 - 1 専門家派遣	7
3 - 2 - 2 研修員受入れ	9
3 - 2 - 3 資機材調達	9
3 - 2 - 4 ローカルコスト負担	13
3 - 3 国内支援活動	14
4 . 試験調査活動の現状	16
4 - 1 試験地の現状	16
4 - 2 本 F / U の R / D に基づく成果	36
4 - 3 今後の課題	63
5 . 今後の展望	66
付属資料	
ミニッツ	71